

家畜衛生だより

最上家畜保健衛生所
最上地域家畜畜産物衛生指導協会
令和4年10月6日発行

宮城県の死亡野鳥で、 A型インフルエンザウイルス陽性反応確認。

10月4日、宮城県栗原市で死亡野鳥を回収し、簡易検査を実施したところ、A型インフルエンザの陽性反応が確認されました。今後、遺伝子検査を実施し、高病原性鳥インフルエンザウイルスか否かを確認します。

概要は以下のとおりです。

1. 回収された死亡野鳥について

回収場所：宮城県栗原市

野鳥の種類：マガン

回収数：1羽

回収時の状態：死亡

2. 経緯

10月4日

マガン1羽の死亡個体回収

A型インフルエンザの簡易検査で陽性反応

3. 対応

・遺伝子検査による高病原性の確認

・発見場所 10 km圏内を野鳥監視重点地域に指定。

野鳥における監視の強化を実施



東北地方に、
高病原性鳥インフルエンザウイルス
が侵入している可能性あり!!

引き続き、嚴重警戒をお願いします!!



裏面へ続きます

野鳥等の侵入防止対策の徹底をお願いします!!

飼養衛生管理基準を遵守し、
農場へのウイルスの侵入を防ぎましょう

予防対策の重要ポイント



- ① 人・物・車両によるウイルスの持ち込み防止
- 衛生管理区域、家きん舎への出入りの際の洗浄・消毒の徹底
 - 衛生管理区域専用の衣服、靴、家きん舎ごとの専用の靴の使用
 - 上記措置の記録
- ② 野生動物対策
- 防鳥ネットの設置・修繕、壁の破損・隙間の修繕
 - 家きん舎周囲の清掃、整理・整頓
 - 上記措置の定期点検

飼養鶏に異常を認めた場合は、直ちに家畜保健衛生所にご連絡ください

最上家畜保健衛生所
(休日・夜間も対応)

電話：0233-29-1357
携帯：080-1840-0704